

エネルギー環境 教育のひろば

北海道エネルギー
環境教育研究委員会
広報部会
2012.12.21発行
第27号



授業実践交流会開催

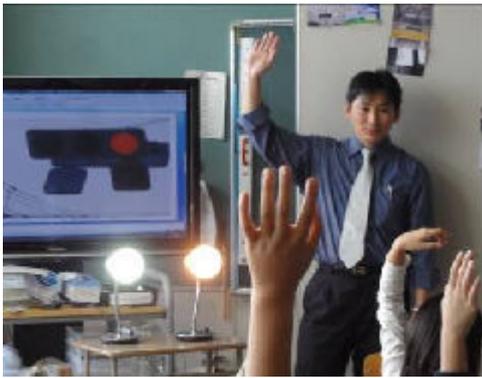
今年度は小・中・高等学校の3校種で授業実践交流実施

授業実践交流会が十月の発寒南小学校を皮切りに、十一月の森中学校、十二月は北海道札幌北高等学校で行われた。今年度は札幌で全道の研究大会が行われなかったが、来年の研究大会に向けて授業研究が深まった。

発寒南小学校の元起克敏先生

が「エコタウン発寒」と題して

十月二十三日(火)に総合的な学習の時間で授業を行った。校区探検でエネルギーや環境に関することを見つけ、自分たちの発見した「エコ」について交流する。今後の理科や社会科などの



日本エネルギー環境教育学会で 昨年度の札幌大会の研究発表

八月四・五日と日本エネルギー環境教育学会全国大会が岩手大学工学部で行われた。昨年度の札幌大会での授業実践をもとに三つの研究発表を行った。

中学校道徳の実践発表

星置中学校 高原健教諭

道徳の二十四項目「郷土愛」をテーマとした授業の内容で、星置中の太陽光パネルの理解に始まり、山口運河の清掃活動での、活動前後の感情変化、人のふれあいについて授業実践発表を行った。

中学校技術・家庭科

中央中学校

川崎勉教諭

ワイヤレス伝送を題材に技術・家庭科以外に社会科や理科

宮の森中学校の森山直樹先生が「放射線」を題材として十一月二十六日(月)に三年生理科の授業を行った。先生が東北新幹線内で測定した自然放射線のグラフを用いて「なぜトンネル内の放射線が低いのか」を実験を通して探る授業であった。

授業実践交流最後は、北海道

札幌北高等学校の中道洋友先生が「放射線・原子力」を題材に十二月十八日(火)に高校二年生の授業を行った。

とも関連させて技術を評価させる内容の授業。生徒の製品化のアイデアを取り入れつつ「新しい技術」の光と影について発表を行った。

小学校 食育 清田南小学校

青鬼 和恵栄教諭

水や生ごみ、ガスの使用など調理時のエコを考えさせる授業作り。札幌市の学校給食では平成十八年からフードリサイクルで堆肥化、収穫された野菜を給食で利用していることを理解させ、より安全でエコな食生活を



全体研修会のご案内

今年度の全体研修会を以下の日程で行います。今年度は本研究会委員会の原点到ち振り返り、新学習指導要領でも扱う放射線についての基礎知識を講演と演習を通して深めます。

放射線を三つの視点から研修します。①見る②測る③遮蔽する 放射線についてよくわからない方、実験をやってみたい方、知識を深めたい方々ぜひ仲間を誘って参加ください。絶対後悔しない研修会となるはずです。

平成二十五年二月十六日(土) 十三時より受付

十三時三十分〜十六時四十五分

内容

1. 講演

講師…北海道大学大学院

住吉 孝 教授

2. 授業実践発表

札幌市立真栄中学校

山岸 陽一 教諭

3. 演習

「放射線の基礎実験」

詳しくは、全体研修会の案内をご覧ください。



子ども達に伝えてることができた。

道東支部 公開授業研究会

釧路市立鳥取西小学校を会場に開催
釧路市立幣舞中学校 大西 康史先生
釧路市立鳥取西小学校 畠山 和彦先生



道東支部公開授業研究会が十一月七日(水)に、釧路市立鳥取西小学校で行われた。釧路市内を中心に七十名あまりの先生方が参加し盛大に行われた。公開授業は釧路市立鳥取西小学校四年生の社会科の授業を「石炭をほった人たち」という内容で畠山和彦先生が行った。当日は釧路市立博物館の石川孝織学芸員の説明を聞きながら、釧路での石炭採掘の様子や歴史などを学んだ。



また、釧路市立幣舞中学校の大西康史先生が、三年生の技術・家庭科の授業を行った。授業では、「くしろに適した発電方法を考えよう」という内容で、生徒たちが調べた釧路に適した発電方法をプレゼンテーションし、発電方法の特徴と設置のための諸条件から考えるという授業を行った。

第七回エネルギー教育賞
最優秀賞受賞

札幌市立宮の森中学校

「エネルギー」を軸教材とする環境教育を「総合的な学習の時間」だけでなく、教科を横断して推進している。今回の受賞

は東日本大震災を契機として防災教育を取り入れた「自然との共生」をテーマにした三年間の取り組みが評価されているものであり、大変うれしく思う。今後も、正確な知識を基に確かな行動ができる生徒の育成を目指したい。(谷 直人 校長)

道内視察 室蘭で実施

日本製鋼所の一万四千トン水圧プレスに

参加者圧倒!

十月二十日(土)と二十一日(日)に道南室蘭の日本製鋼所

にも十四名の先生方が参加し視察が行われた。

室蘭製作所を中心として視察会が行われた。稲童丸委員長と

参加した先生方からは、さすがに一万四千トン水圧プレスは



大迫力で度肝を抜かれる思いだったなど、まさに百聞は一見にしかずという感想が聞かれた。また、鍛刀所や瑞泉閣の見学など普段見学できないところも視察でき有意義なものとなった。

●十月二十日(土)

日本製鋼所室蘭製作所①鍛練工場②機械工場③鉄構工場④風力発電機⑤瑞泉閣⑥鍛刀所日本四大工場夜景見学

●十月二十一日(日)

洞爺湖町「火山科学館」

※エネルギー環境教育に興味のある方募集中です。詳しい活動内容は左記のホームページを見て、連絡ください。

北海道エネルギー環境教育研究委員会
連絡先
北海道エナジートーク21内
札幌市中央区北1条西5丁目
北1条三井ビル2F
<http://www.enetalk21.gr.jp/ek.index.htm>
[北海道エネルギー環境教育研究委員会]